



シシムカ文化大学講座 第1回 #105

オンライン配信あり / 参加無料

2026年 6月17日 (水)

18:30~20:30

イオル文化交流センター/交流室

講師

中村 太士 (なかむら ふとし) 氏

北海道大学名誉教授/元日本森林学会会長/中央環境審議会委員

「日高山脈と沙流川流域の未来を育てる
— 自然と文化が響き合う地域づくり —」

講座全体のテーマ

【シシムカ(沙流川)の自然・文化環境と国立公園】

■ 受講方法 ▼【A】・【B】下記の2つの方法から、ご希望や通信環境などに応じてお選びください。
【A】会場(イオル文化交流センター:平取町二風谷228)での受講を希望する方=事前申込は不要
【B】自宅や職場などでスマホ/タブレット/PCでの受講を希望する方=事前申込が必要
▼申込メ切は、6/15(月)の17時まで(厳守)です。
<https://x.gd/nfpi9>か、右の二次元コードからどうぞ。

主催 平取町
事務局 株式会社平取町アイヌ文化振興公社
TEL:01457-2-2152 mail:sisirimuka.c@gmail.com

本事業は【アイヌ政策推進交付金】を活用しています



- 主 催 平取町
- 主 管 アイヌ施策推進課／事務局＝(株)平取町アイヌ文化振興公社
- 文化大学運営協力団体 平取町アイヌ総合政策推進協議会／平取アイヌ協会／平取町教育委員会
鶴川沙流川河川事務所／日高北部森林管理署／北海道大学アイヌ・先住民研究センター(CAIS)
北海道大学観光学高等研究センター(CATS)
※これらの機関・団体などにご協力いただきながら「大学」を運営しています。

- 今回講座の趣旨 《シシムカ(沙流川)の自然・文化環境と国立公園》との今回のテーマに留意しながら、
 - ①国立公園となって間もない日高山脈を源とする沙流川水系の自然・文化環境について理解を深める。
 - ②環境の豊かさ多様さを保全し活用し続けるためにさまざまな分野の連携・協力のあり方を考える。
 - ③沙流川水系でこれまで培われてきた協力関係と各々の取組をさらに拡充・発展させていく機会とする。

- 内 容 ※一部変更となる場合がありますので、ご了承ください

講座スケジュール

18:30 開会

18:40～19:30 講義 講 師：中村 太士(なかむら ふとし)氏
講義題：日高山脈と沙流川流域の未来を育てる
— 自然と文化が響き合う地域づくり —

19:30～20:00 説明/コメント ・環境省北海道地方環境事務所 国立公園課 課長補佐
田畑 桂(たばた かつら)氏

・平取町 副町長
佐藤 和三(さとう かずみ)氏

・北海道アイヌ協会副理事長/平取アイヌ協会顧問
木村 英彦(きむら ひでひこ)氏

20:00～20:30 講師等による意見交換

20:30 閉会

講師プロフィール



◀ 中村 太士

1958年愛知県名古屋市生まれ。1983年北海道大学大学院農学研究科林学専攻修士課程修了。農学博士。1984年北海道大学農学部助手として採用。1990年同講師、1992年同助教授、2000年同教授。2024年3月定年退職し、現在は北海道大学名誉教授。1990年から92年までアメリカのオレゴン州立大学で生態系管理学を学ぶ。森林と川のつながりなど、生態系間の相互作用を土地利用も含めて流域の視点から研究している。2005年日本森林学会賞、2009年生態学琵琶湖賞、2011年尾瀬賞、2012年みどりの学術賞、2013年北海道大学研究総長賞、2017年日本農学賞、読売農学賞、2018年北海道科学技術賞、紫綬褒章受賞(章)。国際誌Geomorphology, Earth Surface Processes and Landforms, Waterなどの編集委員、日本森林学会会長、日本生態学会代議員、応用生態工学会副会長などを歴任する。主な著書に『流域一貫』(築地書館)、『森林の科学-森林生態系科学入門-』(朝倉書店)などがある。

